

FireBird 1.5  
Twise Labo Edition

## 目次

1. はじめに .....	3
2. インストール .....	4
3. サーバ管理機能の説明 .....	5
4. IBConsoleの説明 .....	8
5. DB保守機能説明 .....	9

## 1. はじめに

FireBird 1.5 Twise Labo Edition は、オープンソースデータベース FireBird 1.5 に Twise Labo が次の機能を追加したものです。

日本語版のインストーラ (MSI 形式)

IBConsole 日本語版

(FireBird 1.5 対応)

サーバ管理機能

Twise オリジナルの管理ツール

DB 保守機能

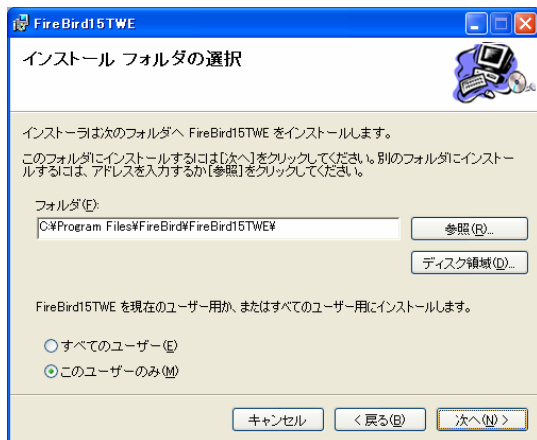
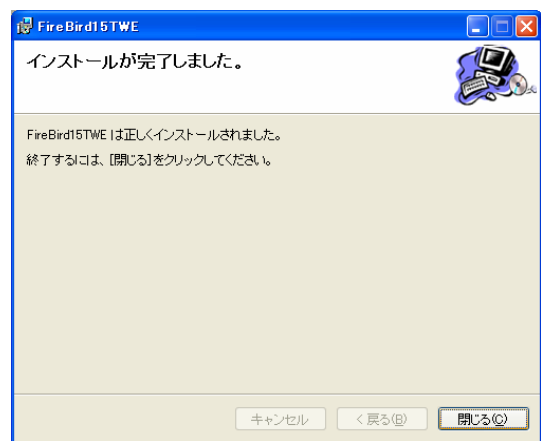
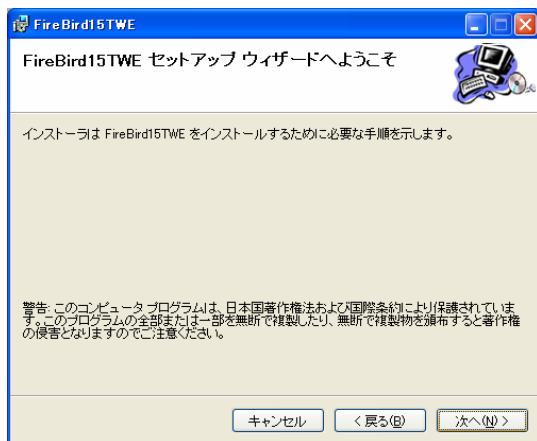
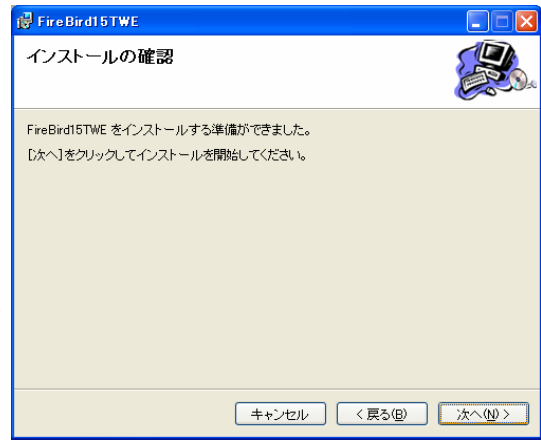
Twise オリジナルの管理ツール

IBPP

MS VC++での開発環境

## 2. インストール

FireBird1.5 Twise Edition は以下の通りインストールしてください。



### 3. サーバ管理機能の説明

FireBird サーバの設定、動作状態表示、起動／停止を行うためのソフトです。

起動するには、Windows のスタートボタンから、

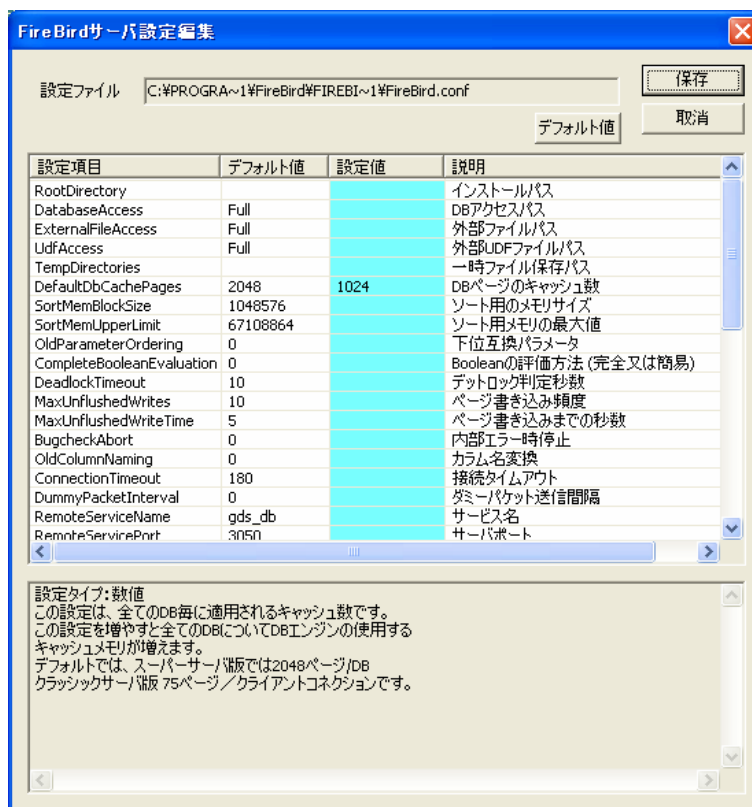
「プログラム」 - 「FireBird1.5TWE」 - 「サーバ管理」

をクリックします。以下のダイアログが表示されます。



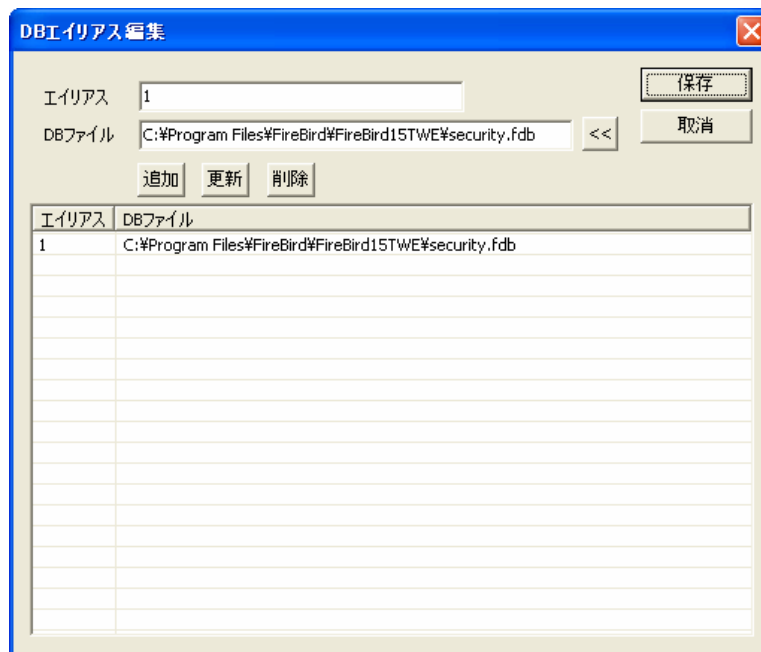
サーバ状態	サーバプロセスの動作状態を LED の色で表示します。 緑点滅：動作中 赤点滅：停止中
<終了>	プログラムを終了します。
<停止>/<開始>	サーバプロセスの起動／停止を行います。
<設定編集>	FireBird.conf ファイルを編集します。
<エイリアス編集>	Aliases.conf ファイルを編集します。

「Twise FireBird マネージャ」 ダイアログの<設定編集>をクリックすると、以下のダイアログが表示され、FireBird.conf ファイルの編集ができます。



リスト	項目を選択すると下に説明が表示されます。 水色の設定値部分をクリックすると入力できます。
<デフォルト値>	選択した項目をデフォルト値に設定します。
<保存>	設定を保存します。
<取消>	保存せずに終了します。

「Twise FireBird マネージャ」ダイアログの<エイリアス編集>をクリックすると、以下のダイアログが表示され、Aliases.conf ファイルの編集ができます。



エイリアス	エイリアスを入力します。
DB ファイル	DB ファイル名を入力します。<<<>ボタンで選択することも可能です。
<追加>	エイリアスと DB ファイルを入力してこのボタンをクリックすると、リストに追加します。
<更新>	リストから置き換えたい項目を選択し、エイリアスと DB ファイルを入力してこのボタンをクリックします。項目を置き換えます。
<削除>	リストから項目を削除するには、項目を選択してこのボタンをクリックします。
<保存>	設定を保存します。
<取消>	保存せずに終了します。

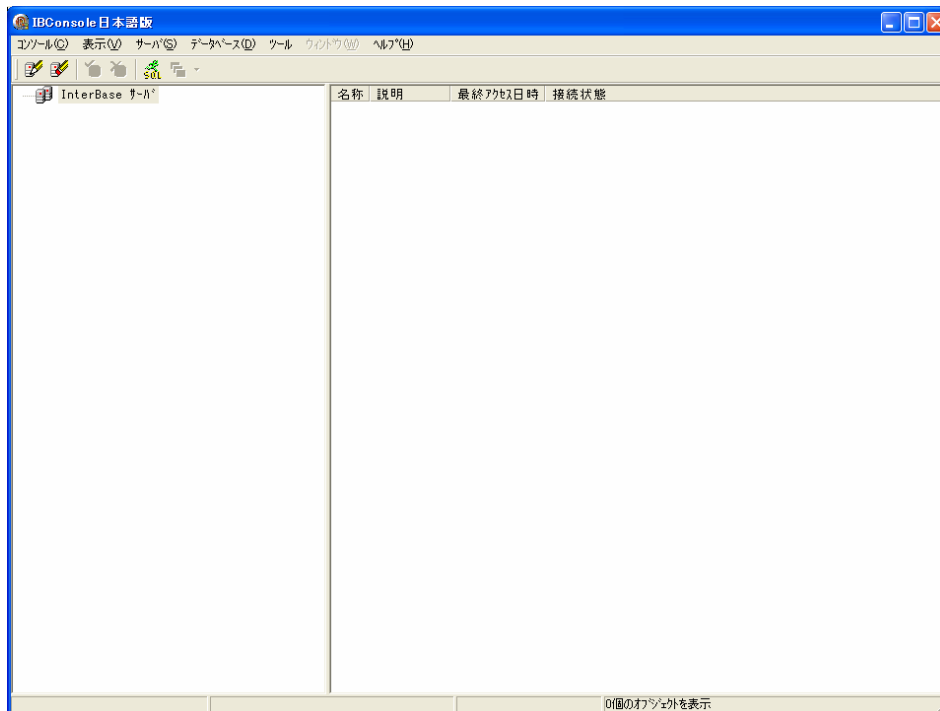
#### 4. IBConsole の説明

DB の保守を行うためのソフトです。

起動するには、Windows のスタートボタンから、

「プログラム」 - 「FireBird1.5TWE」 - 「IBConsole」

をクリックします。以下のウィンドウが表示されます。



メニューから「サーバ」 - 「登録」により、DB の登録ができます。





	DB 再起動	DB を起動します。
	DB パラメータ 設定	DB パラメータを設定します。
	DB 削除	DB を削除します。
	DB 修復	DB の修復処理をします。時間がかかります。
	Sweep	DB の掃除をします。時間がかかります。
	バックアップ	バックアップします。ファイルを指定します。
	リストア	バックアップから復元します。
	ユーザ管理	DB にアクセスするユーザの管理を行います。
<設定読み込み>	保存した設定ファイルを読み込みます。	
<設定保存>	サーバ、データベース、ユーザ名などの設定をテキストファイルに保存します。	